

## 「国土管理専門委員会」における検討趣旨・主な論点（案）

本格的な人口減少社会、超高齢社会の状況を迎えるにあたって、国土の適切な管理が困難になることが想定されている。新たな国土形成計画（全国計画）・国土利用計画（全国計画）（平成27年8月閣議決定）においては、そのような状況下で適切に国土を利用・管理する際の方針として、自然との共生、防災・減災等、複合的な効果を発揮する、「複合的な施策」の推進とともに、開発圧力の低下の機会をとらえ、より安全で快適かつ持続可能な国土利用の選択を行う「選択的な国土利用」等を提示している。

本専門委員会では、これらの方針を踏まえ、人口減少に対応した国土の適切な管理・利用の推進方策を検討する。

- ① 人口減少に対応した持続的な国土の利用・管理は、誰がどのように進めるべきか。また進めるにあたっての課題は何か。
- ② ①を進めるために必要と考えられるもの（制度・施策・その他情報等）は何か。
- ③ ①、②に関し、特に人口減少下の国土の利用に関する計画はどのようにあるべきか。
- ④ ②に掲げた各取組等による適切な国土の管理を進めていくために、国民各層の国土管理への参画をどのように進めるべきか。